



# 拓く



御幸中学校  
3年学年だより  
令和6年10月17日(木)  
第10号

## 「百花繚乱」～魅せろ 御幸中魂！～

1ヶ月以上取り組んできた運動会が終わりました。運動会の週はあまり天気恵まれず、総練習が延期になったり、グラウンドでの応援練習や大縄跳びができなかったりと大変なこともありましたね。でも、準備も後片付けも、みんなは本当に率先して動き、笑顔があふれ、各自が持てる力を十分に発揮できた運動会だったと思います。大きな行事が1つ終わり、成長したところが一人ひとりにあります。次は文化祭と合唱コンクール！まだまだ、変化し続けるみんなに期待しています！



### 〔3年B組 赤団編〕

運動会を通して心に残ったことは2つあります。1つ目は、1、2年生との絆が深まったことです。ダンスを教えるときに、声をかけたり、教えたりしている途中で、前よりも話すことが多くなったと思います。また、運動会練習が始まってすぐの時よりも、運動会が近づいていくにつれて、全体的にまとまっていて、運動会当日は、1、2、3年みんなで行進や応援の声出しができたこともよかったです。

2つ目は、準備、片付けの時です。準備では、放課後の限られた時間で黒板アートをするとき、3年で役割を分担したり、朝早くから学校に行ったりして、完成できたときは嬉しかったです。片付けの時も、3年生全員で協力して予定していた時間より早く片付けできてよかったです。全校みんなで協力し、助け合って最高の運動会にできてよかったです。

僕がこの運動会で最も頑張ったのは、1、2年生のお手本となれるよう、種目や応援を頑張ったことです。なぜなら、今の1、2年生が3年生になったら僕たちのような素晴らしい運動会にしてほしいと思ったからです。特に大縄では1位にはなれなかったけど、みんなで心をつにして今までで1番跳べて、とても嬉しかったです。

また、この運動会で考えさせられたことは、2つあります。1つ目は、団の絆を深めることの大切さです。種目が終わる度に「お疲れー。」や「おめでとう。」といった言葉をかけることで、さらにやる気が増すということを感じました。2つ目は何度も練習することで、必ずできるようになるということです。ダンスや大縄跳びは、最初は全然できなかったけど、毎日コツコツ練習することで、だんだん覚えていき、本番ではその練習の成果を活かして、どちらも最高の演技ができました。この運動会で学んだ、片付けを含め最後までやり遂げる力を文化祭に活かしたいです。

私は、今回の運動会でたくさんのことが学べました。まずは副団長という大きな責任のある役割をして、とてもよい経験になりました。多い人数で、いろんな人がいて、まとめるのが大変だったけど、みんなしっかりと話を聞いてくれて嬉しかったです。団役員だけじゃなく、3年生みんなが協力して、リーダーになれたと思います。運動会で3年生の仲がより深まったと思います。大縄の練習や応援の練習でより良いものになろうとしたり、準備、片付けでみんながさぼることなく協力していたりしたのが、心に残りました。

学年種目は負けてしまったけれど、一発で入れることができ嬉しかったし、アンカーで最後まで走り切れたことが良かったです。中学校最後の運動会、優勝できてとても嬉しいです。次の文化祭では、運動会で学んだことを生かして頑張っていきたいです。

